

1. 多様な担い手の確保・育成

(対象：吾妻農業事務所旧普及指導課)

【評価できる点】

- 吾妻農業事務所管内の現状把握として、特に東部地区での担い手減少による生産基盤の脆弱化は顕著であり、その点を捉えた課題設定は適当である。支援対象者の選定や課題解決手法についても適切と考える。
- 多様な担い手の受入体制として、既存の枠組みを参照しながら他地域に波及させる視点も、現実的かつ着実な取組として評価できると考える。
- 担当者会議や相談会、新規就農者のフォローアップ等の対策など、活動をいろいろ工夫されており、立地条件を活かした活動内容・体制になっていると思う。目標達成のための諸活動は計画的であると評価する。
- 研修の受入可否を既存生産者に確認することは、地域として取組を進める機運を醸成する意味合いとしても効果的である手法だと思う。
- 新たな受入体制が東吾妻町に出来たことは評価したい。

【改善・強化に向けた検討事項（意見・要望と対応策）】

1 課題や目標設定に関すること

【意見・要望】

担い手の確保・育成に向けた支援としてやや漫然（旧態依然）とした対応に感じられ、何か新しい要素を加えた対応策も検討頂きたい。

【回答】

新規就農者の受入には、就農時に必要となる農地、栽培技術、住居、生産物の販売先などを総合的にサポートできる体制が重要です。また、新たな対策を実施する場合にも、その実施体制があることが第一歩となります。令和5年度末に、これまで体制のなかった東吾妻町農業担い手受入協議会が設立されたため、令和6年度からの普及計画において同協議会の活動支援を通じて担い手確保・育成に資するという目標を設定したところです。引き続き、同協議会の活動支援を行うことにより、就農促進、担い手確保につなげたいと考えています。

【意見・要望】

他の中山間地域での取組の相互共有や、他県の効果的な取組事例等も参考にしながら、担い手確保に長期的なスパンで対応願いたい。

【回答】

県内の利根沼田農業事務所等と中山間地の取組について共有するとともに、他県の担い手確保・育成の事例を情報収集しながら、担い手確保に長期的なスパンで対応していきたいと考えています。

2 活動内容に関すること

【意見・要望】

協議会設立また活動開始後の過程において、研修・双方の課題を認識された上で、その課題をどのように解決を図ったかという点をふまえた取組のブラッシュアップの過程をもう少し確認したかった。

【回答】

東吾妻町農業担い手受入協議会の設立支援等についての説明が不足し、大変申し訳ございませんでした。令和5年度末に設立され、今年度から協議会の活動支援についての普及活動を行っているところであり、今後の評価検討会等において、課題や解決策について対応していきたいと考えています。

【意見・要望】

農業研修生と新規就農者数の実績については目標未達であり、状況に応じた活動内容の見直しも必要だと思う。

【回答】

農業研修生数の達成に向けては、引き続き町村と連携した移住定住・就農相談イベント等への参加支援や就農相談等の活動を通じて、研修希望者を増やしたいと考えています。新規就農者数の目標値については、普及計画策定前の直近5年の平均値としましたが、コロナ禍や昨今の雇用状況など社会情勢の影響もあったことから未達となりました。

今後は、各年度の間中および評価検討会において、目標値との乖離や目標設定の妥当性などを検証し、状況に応じて活動内容を見直します。